

# オンラインセミナー（授業評価アンケート）のご案内：無料

## 授業改善から学習改善にいたるアンケート

授業評価アンケートが推奨されて10年以上が経過しました。授業改善を行い、生徒の学力向上に役立て、大学合格実績を向上させることが本来の目的でした。公立・私立を問わず授業評価アンケートを実施する学校は多くみられますが、管理職と教員の力関係か、あるいは教科間のコミュニケーションの問題か、期待どおりの成果を出していない事例もみられます。また、大学合格実績向上も掛け声だけとなり、授業評価アンケートの形骸化も散見されます。本セミナーはこれまでの経験を踏まえて、効果的な授業評価アンケートの方法を提案することを目的に企画しました。コロナ禍のもと、安全を期してオンラインによる無料セミナーですので、奮ってご参加頂ければ幸いです。

【日時】2020年11月27日（金）

15:00～17:00

【会場】：オンラインセミナー（Zoom）

【主催】



株式会社 ソファー

<http://www.s-offer.co.jp>

〒160-0023 東京都新宿区西新宿7-18-1

TEL:03-6820-0058

メール：ogawa@s-offer.co.jp

【参加対象】 中高の副校長・教頭・主任（教務、進路、学年、教科など）・若手教員など今後の学校の要となる先生方

【参加費用】 無料

【受付】下記項目をご記入の上、FAXもしくはメールでお申し込みください。後程参加URLとID、パスワードをお送りします

《セミナーの内容》 講師：内藤 幹

### 1. 授業評価アンケートの目的に応じた調査設計

- ☆保護者への説明責任の資料とする
- ☆不適格教員の早期発見によるリスクマネジメント
- ☆学力向上と授業改善のヒントを探す

### 2. 偏差値帯にみる授業評価アンケートの課題

- ☆伸び悩む特進クラスの改善策とは
- ☆定員割れの女子校が直面する課題とは
- ☆人気校でも学力が伸びない高校の授業改善は
- ☆医学部に強い学校の特徴とは

### 3. 大学入試改革・アフターコロナの授業改善とは

- ☆探究・ALが機能しない要因は何か
- ☆ICT・オンライン・映像学習の活用方法
- ☆アフターコロナで変わる企業と求められる人材像

FAX申込書： FAX:03-5348-0207

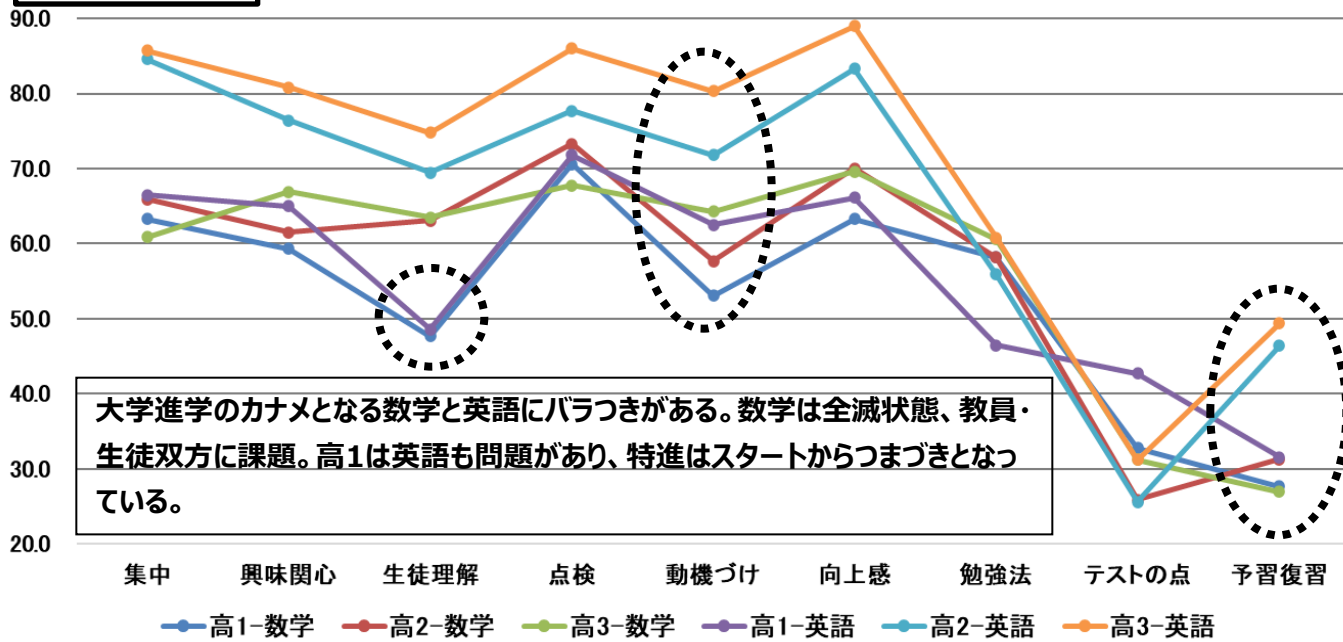
✉ogawa@s-offer.co.jp

法人名		貴校名	
お名前		お役職	
所在地	〒		
TEL		FAX	
		e-MAIL	@
ご連絡欄： 特にご興味がある点など			

個人情報、本セミナーの参加受付確認書をお送りするほか、関連するサービス・セミナーに関する情報のお知らせのために利用致します。

## 教科の課題

### <伸び悩む共学高校の特進>



## 科目の課題

数学Ⅰ、数学Aは早急なテコ入れが必要。生徒の実力に応じた指導が求められる。

科目	集中	興味関心	生徒理解	点検	動機づけ	向上感	勉強法	テストの点	予習復習
数学Ⅰ	73.5	65.5	58.2	75.7	59.3	70.6	62.7	40.2	32.8
数学Ⅱ	64.6	58.0	66.7	65.6	53.8	69.8	56.9	19.0	33.8
数学Ⅲ	66.7	79.5	69.2	76.9	73.1	80.8	61.6	26.9	34.6
数学A	53.1	53.1	37.3	65.5	46.9	55.9	53.7	25.3	22.6
数学B	65.5	63.6	59.9	76.1	61.4	66.7	61.0	35.2	26.5

## 教員の課題

数学Bは生徒のやる気もなくクラスマネジメントに課題。

## 生徒の課題

教員名・科目・クラス	集中	興味関心	生徒理解	点検	動機づけ	向上感	勉強法	テストの点	予習復習
山田太郎	65.5	67.6	60.5	74.8	61.7	71.0	61.5	32.6	30.8
数学Ⅰ-1年1組	72.2	64.5	46.7	71.1	53.3	68.9	60.0	45.6	34.4
数学Ⅰ-1年4組	74.7	66.7	70.1	80.5	65.5	72.4	65.5	34.5	31.0
数学B-2年3組	50.0	55.6	51.9	71.3	50.0	59.3	58.3	28.7	25.9
数学Ⅲ-3年3組	66.7	79.5	69.2	76.9	73.1	80.8	61.6	26.9	34.6

## ☆講師プロフィール 内藤 幹

株式会社ソファール C E Sソリューション事業部シニアコンサルタント。立命館大学（法学部）卒業後、市場調査の矢野経済研究所、経営コンサルタント会社の船井総合研究所を経て、学校経営専門のコンサルタントとなる。学校独自の風土を理解しつつ、なおかつ企業経営のノウハウを生かしたコンサルティング手法には定評がある。以下のようなテーマで活動している。

- ・A 高等学校「学校経営再建支援」（3年かけて赤字体質からの脱却、繰越金がプラスに転ずる）
- ・B 大学「附属中高新設の可否判断」（新設における投資計画と採算分岐点の試算、募集の可否判断）
- ・C 大学「改組改編に伴う市場調査」（介護学科の改廃、理学・作業療法学科および保育学科新設の可否判断）
- ・授業評価アンケート、学校評価アンケート実施校は累計150校以上